

企業の社会貢献活動に関するアンケート調査結果について（概要）

県では、本県における社会貢献活動の促進に向けた事業の実施に当たり、県内企業の社会貢献活動の状況等を把握することを目的に、県内に本社のある従業員100人以上の企業106社に対してアンケート調査を実施しました。

[調査期間：H29年10月～11月、有効回答数（率）58（54.7%）]

調査結果

<総括>

8割を超える企業が社会貢献活動に取り組んでおり、また、約6割が可能な限り活動を継続したいと考えていることから、県内企業の社会貢献活動に対する意識は高く、それらの活動が継続されていくことが期待されます。

また、「プロボノ」については、認知度が低いものの、多くの企業が「プロボノに関する情報が少なく現時点では判断できない」と考えていることから、「プロボノ」に関する情報等を提供していくことにより、県内における「プロボノ」の取組を促進していく事が出来る状況（環境）にあると考えられます。

<概要>

1 社会貢献活動の状況（平成28年度）

86.2%の企業が社会貢献活動に取り組んでおり、その活動内容としては、「自然、環境保全に関する活動」が最も多く、約半数を占めています。

2 社会貢献活動に対する考え方と更に活動を進めるために必要な取組等

約6割の企業が、「可能な限り社会貢献活動に取り組みたい」と考えています。

また、社会貢献活動を更に進めるために必要な取組等として、5割の企業が「ボランティア活動に関する社内の意識改革」と回答しています。

3 社会貢献活動を行う団体等への支援と連携・協働を進める団体等に望むこと

約5割の企業が、「社会貢献活動を行う団体等への支援」を積極的に考えています。

また、約7割の企業が、連携・協働を進める際に相手方の団体等に「活動が継続又は定着していて地域での信頼があること」を望んでいます。

4 「プロボノ※」の認知度及び考え方

77.6%の企業が、「プロボノ」を「知らない」と回答し、次に「名称は聞いた事があるが、内容はよく分からない」が22.4%となっています。

また、77.6%の企業が、「プロボノに関する情報が少なく現時点では（「プロボノ」に対する支援等について）判断できない」と考えています。

※「プロボノ」とは

「プロボノ」とは、ラテン語の「pro bono publico（公共善のために）」の略。
仕事を通じて培った知識やスキル、経験を活用して社会貢献するボランティア活動全般を指す。